

R6年度完成	事業名：（一）大川 河川改修事業【下流工区】	所属・係名	太田土木事務所	区分
				河川

1. 事業概要		3. 事業目的【ステップ2】	
【河川名】(一)大川 【事業箇所】太田市泉町地先 【概要】護岸工 L=410.0m (一)大川は、太田市新田市野井町を起点とし、最下流で(一)石田川に合流する延長約5.8kmの一級河川である。 下流工区は太田市の区画整理事業地内となっており、太田市市街地整備課との調整を図りつつの施工が必要となる。		①現場から何を見せるのか 区画整理地内のまちなみ ②どこから見せるのか 歩行者、自転車、住民 ③目指すべき目標像 ・住宅街に溶け込む河川護岸。 ・環境にも配慮した河川護岸。	
2. 現場の特徴【ステップ1】			
・区画整理事業地内の護岸工である。			



4. 配慮内容【ステップ3】<完成(整備前後の写真やコメント等)、計画済・計画中(想定される内容)>	
○転落防止柵の色は、区画整理地内で既に施工している下流の護岸を元に統一性を考慮する。 ○ポーラスブロックを使用し、環境にも配慮する。 ○河道を直線もしくはゆるやかにし、まちなみに溶け込ませる。 ○付属物の色調は周囲の住宅街に合った落ち着いた色合いで統一している。	
着工前	完成後
ポーラスコンクリートブロックにて施工することで、緑化や自然との調和を目指す 付属物の色は、周囲の景観及び下流の施工状況に合わせ選定	